

KITASEUENO SHINKIN BANK

MINI DISCLOSURE 2019

.....
2019年3月期 ミニディスクロージャー



KITASEUENO SHINKIN BANK

MINI DISCLOSURE 2019

ごあいさつ



理事長 市川 克美

皆さまには平素より北伊勢上野信用金庫をお引き立ていただき、誠にありがとうございます。
ございます。

このたび、当金庫に対するご理解を一層深めていただくため、「2019年3月期ミニディスクロージャー誌」を作成いたしました。当金庫の業績や活動状況をできるだけわかりやすくご案内しておりますので、ご高覧いただければ幸いです。

当金庫は、今年度から第六次中期経営計画(2019年4月～2022年3月)に取り組んでおります。本計画では、創業の原点である「相互扶助」を常に認識し、一方でIT、クラウドやフィンテックなどの活用・促進をおこない、如何なる環境の変化にも対応できる柔軟で強靱な組織体制を構築し、収益力を高めることにより、地域の皆さまの期待にしっかりと応えしていく所存です。役職員一同全力を尽くしてまいりますので、何卒倍旧のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

令和元年7月

経営理念

- 地域金融のプロフェッショナルとしてお客さまの夢の実現に貢献します。
- 自己啓発に励み、手づくりで良質な金融・情報サービスを提供します。
- 健全で活力ある前向きな経営を心がけ、地域社会の皆さまとともに繁栄します。



北伊勢上野信用金庫

設 立	昭和4年6月6日
本店所在地	四日市市安島二丁目2番3号
出 資 金	34億円
店 舗 数	30店舗(うち出張所2ヵ所)
役 職 員 数	367人
預 金 積 金	4,114億円(預金には譲渡性預金を含みます。)
貸 出 金	1,995億円

(平成31年3月31日現在)

第五次中期経営計画(平成28～30年度)

平成30年度は、「第五次中期経営計画」(平成28～平成30年度)の最終年度でした。三重県の北中部地域に位置し、中部関西両経済圏にまたがる唯一の信用金庫として、磐石な経営体力を維持し、さらに頼られる金融機関としての存在感を高められるよう、さまざまな事柄に取り組みました。

行動指針

- 1 お客様の一番身近な金融機関を目指します
- 2 お客様から信頼される金融機関を目指します
- 3 果敢に挑戦する金融機関を目指します

経営目標

金融仲介機能の高度化と信用金庫業界の総合力と当金庫の持つ「つなぐ力」を発揮し、課題解決型金融の強化を行うことにより、地域密着型金融を深化させ、さらに頼られる金融機関としての存在感を高める

「阿倉川支店・川原町支店」が 新築移転オープンしました

平成31年3月、店舗の老朽化および店舗体制の見直しにより、阿倉川支店および川原町支店の2カ店を新店舗に移転し、同一店舗内での営業を開始しました。

お客さまが安心して便利にご利用いただけるよう相談ブースを2室設置し、おもいやり駐車場を設けるなどバリアフリー対応の店舗となっております。皆さまのご来店を心よりお待ちしております。



運転免許証自主返納者のご家族には カーライフプランの金利を優遇します

高齢者ドライバーによる自動車事故が増えるなか、運転免許証を自主的に返納する方が増えています。当金庫では、自主返納者のご家族を対象に、自動車ローン「カーライフプラン」の金利を△0.3%優遇しています。

振り込め詐欺撲滅週間を設けました 詐欺被害にはご注意ください

三重県下4信用金庫では毎月15日を含む1週間を「振り込め詐欺撲滅週間」と定め、来店されるお客さまに注意喚起のお声がけをしています。また、津駅にて信用金庫、三重県警察、財務局、信金中央金庫の職員で広報のティッシュ配布を行いました。

詐欺の手口は巧妙化しています。振り込め詐欺撲滅運動の効果が得られることを強く願っています。



「働き方改革に係る包括連携協定」を 締結しました



働き方改革関連法の成立を受け、平成30年9月、三重労働局と三重県下4信用金庫が労働生産性の向上や施策の周知などに関する包括連携協定を締結しました。

お客さまと働き方改革に取り組む企業の成功事例を共有するほか、助成金制度に関するリーフレットを配布するなどの啓発活動を行い、地域活性化につなげたいと考えております。

「まちゼミ」にて 投資信託講座を開講しました

専門的な知識や技術を無料で紹介する「まちゼミ」が全国の自治体で開催されています。当金庫は、四日市商工会議所主催「四日市まちゼミ」「四日市まちゼミサテライトin近鉄四日市」、上野商工会議所主催「伊賀上野まちゼミ」にて「投資信託のいろは」について分かりやすく解説する講座を開講し、40名の皆さまに受講していただきました。



個人向け信託商品の取扱いを 開始しました

相続・贈与等の様々なニーズにお応えできるよう、信金中央金庫の信託契約代理店として「しんきん相続信託(こころのボタン)」「しんきん暦年信託(こころのリボン)」の取扱いを開始しました。信金中央金庫の元本保証により高い安全性を確保するとともに、お客さまの円滑な資産承継をお手伝いいたします。



地域の皆さまとともに

■ 平成30年度の主な取組み

4月

運転免許証自主返納者のご家族向けに自動車ローン「カーライフプラン」の金利優遇(△0.3%)取扱開始

経済クラブ総会・講演会

～上野地区講師:中村 智彦 氏(神戸国際大学経済学部教授)

「ピンチをチャンスに変えるために!～今、経営者がなすべきこと～」

～北伊勢地区講師:小和田 哲男 氏(静岡大学名誉教授)

「戦国武将に学ぶ“生き残り戦略”～現代にも通じる逆境を乗り越える知恵～」



振込め詐欺撲滅週間

5月

平成30年度新入職員自衛隊研修(陸上自衛隊 久居駐屯地)

特殊詐欺未然防止に対し名張署から感謝状拝受(西原支店)

6月

サマーキャンペーン(～8月)

三重県下4信用金庫合同 振込め詐欺撲滅運動の実施
～「振込め詐欺撲滅週間」を定着化

第90期通常総代会

(株)ビズリーチとの「事業承継支援に関する業務提携に関する覚書」締結



(株)ビズリーチと業務提携

7月

佐那具支店を城北支店内、柘植支店を阿山町支店内へ移転

うえしん経済クラブ社会見学「名古屋城本丸御殿見学と南知多」

ジュニアクラブ キッズイベント「打楽器コンサート&絵本ライブ」

インターネットバンキングにおけるハードウェアトークン方式のワンタイムパスワード取扱開始

創業者支援の一環として「スタートアッププラン」取扱開始
～クラウド会計freeeを活用したフィンテックへの対応等



ジュニアクラブ「キッズイベント」



第2回北伊勢上野信用金庫杯

8月

三重県下4信用金庫合同 平成30年7月豪雨義援金を寄付

大四日市まつり協賛・諏訪太鼓チーム出演

上野天神祭「ダンジリ行事」運営資金をクラウドファンディングで募集
～目標金額100万円達成

第2回北伊勢上野信用金庫杯

鈴鹿市ジュニアバレーボール交歓大会開催・協賛

ジュニアクラブ「デーキャンプ」

三重大学人文学部留学生のインターンシップ受入れ

9月

経営者セミナー

～講師:河合 幹雄 氏(株)エフアンドエム 営業推進本部)

「～採用氷河期～人が採れない時代の経営術」

第4回四日市まちゼミに参加(投資信託講座を開催)

きたしん経済クラブ社会見学

「名古屋市港防災センターと名古屋ポストン美術館」

三重県下4信用金庫と三重労働局とで
「働き方改革に係る包括連携協定」締結



三重大学留学生のインターンシップ

10月

亀山市の乗合タクシー制度導入に伴い
亀山支店駐車場に停留所を設置

創業者支援の一環として「ファーストステップ」取扱開始
～日本政策金融公庫との協調融資商品

第13回ビジネスフェア2018

スマホ決済アプリ「Origami Pay」取扱開始
～株式会社Origamiと業務提携

ジュニアクラブ「茶道教室」

しんきんコラボ産学官Mie「企業見学会」
「三菱重工業株式会社 MRJミュージアム」
「住友理工株式会社」(小牧市)



第13回ビジネスフェア2018

11月

シニア人材交流会

地区別総代懇談会

スタンドバイ信用状発行によるお客さまの
海外での資金調達を支援(信金中央金庫と連携)

上野営業部赤坂出張所窓口業務終了



ジュニアクラブ「茶道教室」

12月

ウィンターキャンペーン

1月

資産継承(相続・生前贈与)のための個人向け信託2商品を取扱開始
四日市まちゼミサテライトin近鉄四日市に参加(投資信託講座を開催)

2月

第5回伊賀上野まちゼミに参加(投資信託講座を開催)



しんきんコラボ産学官Mie「企業見学会」



ご当地きゃらくたー自由帳を寄贈



新 阿倉川・川原町支店

3月

店外ATM ピアゴ阿倉川店出張所開設

ベルマークを県内特別支援学校5校へ計5万点贈呈

しんきんコラボ産学官Mie「経営者セミナー」
～講師:三重大学 国際環境教育研究センター
客員教授 坂内 正明 氏
「小水力発電と地域おこし」
三重大学大学院 生物資源学研究所
教授 立花 義裕 氏
「中小企業の異常気象への対応」

新小学一年生へ「ご当地きゃらくたー自由帳」を寄贈

給与振込キャンペーン

阿倉川支店・川原町支店 新築移転オープン(店舗内店舗)

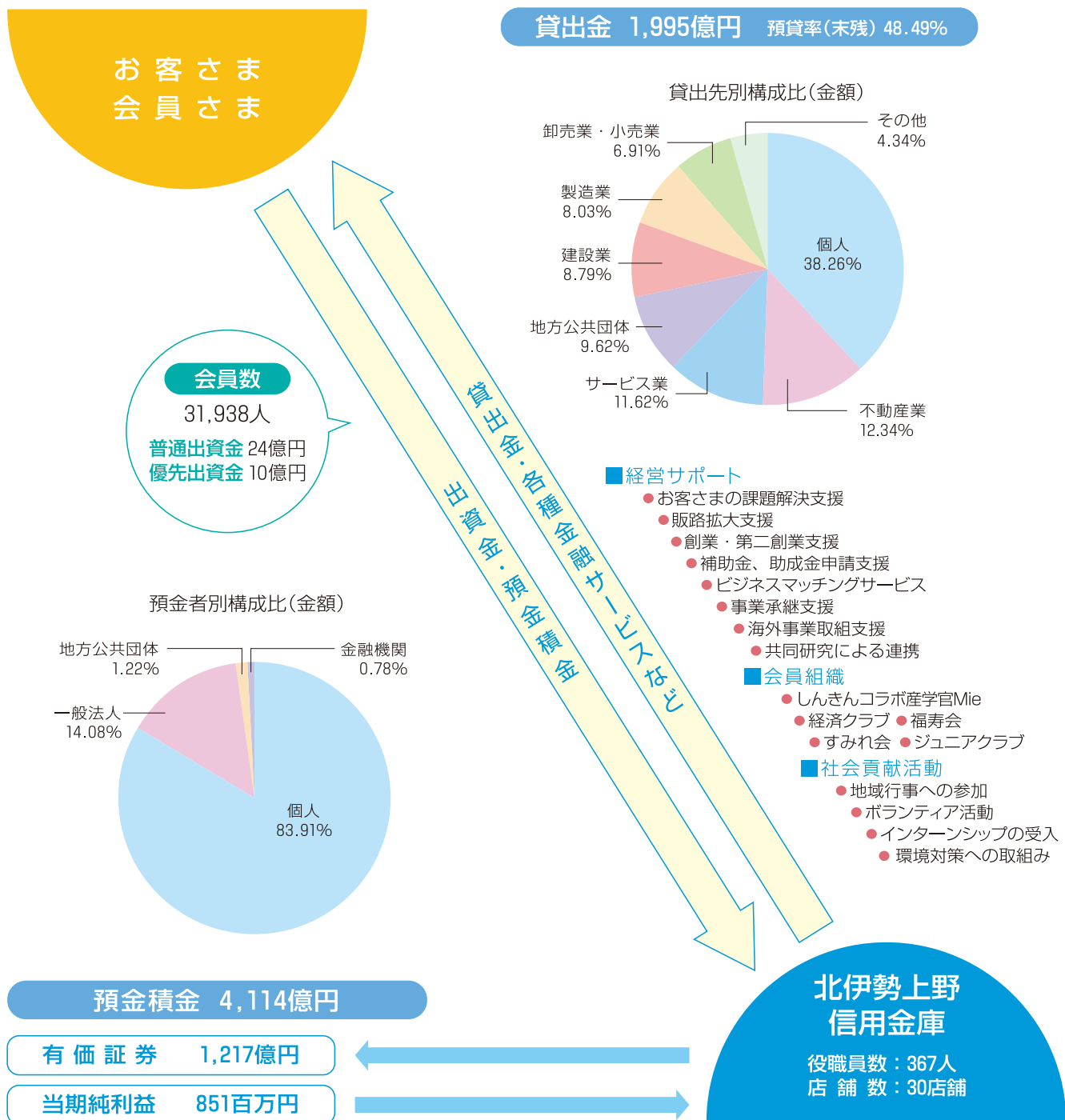
消費税軽減税率制度セミナー

ジュニアクラブ映画会「ボス・ベイビー」

北伊勢上野信用金庫と地域社会

「信用金庫」とは、限られた地域を営業エリアとする、地域住民や地域の中小企業のための金融機関です。株式会社である「銀行」と違い、会員の出資による協同組織の金融機関であり「非営利と相互扶助」を基本理念としています。

当金庫は、三重県の北勢、伊賀を中心とした地域を営業エリアとして、地元のお客さまからお預かりした大切な資金(預金積金)を、地元のお客さまに広くご融資し、地域経済の安定や活性化に努めております。



※各種計数は平成31年3月末の実績です。
※預金積金には譲渡性預金を含みます。

お客さまに経営の状況をお伝えし、お客さまのご意見を経営に活かしています

「地区別総代懇談会」を定期的で開催し、金庫の業況や地域経済を取り巻く環境などについてきめ細かな意見交換を行っております。平成30年度は3地区で開催し、53名の総代の皆さまにご参加いただきました。

文化的・社会的貢献活動

当金庫は、地域社会の発展や豊かな暮らしづくりのためさまざまな活動を通して、地域の文化・スポーツ振興、社会福祉の向上に努めています。

「伊賀FCくノ一」を応援しています

なでしこリーグ「伊賀FCくノ一」の全てのホームゲームに当金庫職員がスタッフとして参加しています。平成28年度から会場広告のほかトレーニングウェアへの広告掲載を行い、さらなる飛躍を応援しています。



インターンシップ(職場体験会)の受入れ

平成30年度は中学校1校、高等学校3校、特別支援学校1校、三重大学人文学部の留学生のインターンシップを受入れました。また、留学生のインターンシップ受入企業を紹介しました。

「伊賀上野NINJAフェスタ」へ参加(4月~5月)

忍びの里・伊賀市の恒例イベント「伊賀上野NINJAフェスタ」期間中、上野営業部では赤や紺などのカラフルな忍者衣装で窓口業務や渉外活動を行っております。また、忍者体験ができる「まちかど忍者道場」に職員がボランティア参加しています。



特殊詐欺未然防止に対し感謝状拝受(5月)

当金庫西原支店は、名張市内のATMにおいて振込め詐欺の被害を未然に防いだとして、名張署から感謝状を拝受しました。

平成30年7月豪雨義援金を寄付(8月)

三重県下4信用金庫は、平成30年7月に起きた西日本豪雨の被災地に日本赤十字社三重県支部を通じて義援金を寄付しました。また、お客さまの義援金振込手数料を無料で受けました。



「大四日市まつり」へ参加(8月)

毎年、大四日市まつりに協賛するとともに、諏訪太鼓チームが出演しております。当金庫の諏訪太鼓チームは、伝統ある諏訪太鼓の演奏技術を継承していくために昭和51年に結成されたチームで、まつり当日には、商店街や養護施設など、四日市市内を巡回して、迫力ある太鼓の音を響かせています。



亀山支店駐車場に「乗合タクシー停留所」を設置(8月)

乗合タクシーは高齢者等を対象としたもので、「予約した時間」と「予約した目的地の方向」が同じ人がいた場合、乗り合いでそれぞれの目的地まで運行する公共交通です。複数人で乗車することで通常より安い金額で利用できます。亀山市が乗合タクシー制度を導入したことに伴い、亀山支店駐車場に「乗合タクシー特定目的地停留所」を設置しました。



「上野天神祭」への参加(10月)

伊賀路の秋の風物詩となっている上野天神祭では、賑やかな囃子にのせて、絢爛豪華な「だんじり」が城下町を練り歩き、400年前の賑わいを今に伝えています。当金庫は、祭りの見どころの一つである鬼行列とだんじり巡行に参加しております。また、平成29年度から警備資金をクラウドファンディングで募集し、2年連続で目標金額に達しました。



ベルマークを収集しました(3月)



あいおいニッセイ同和損害保険株式会社と締結した地域創生にかかる業務提携の一環で、ベルマークを収集しています。1点1円で学用品や備品などと交換できることから、収集した約5万2千点を当金庫営業エリア内にある特別支援学校5校に寄贈しました。

新小学一年生へ「ご当地きゃらくたー自由帳」をプレゼントしました(3月)

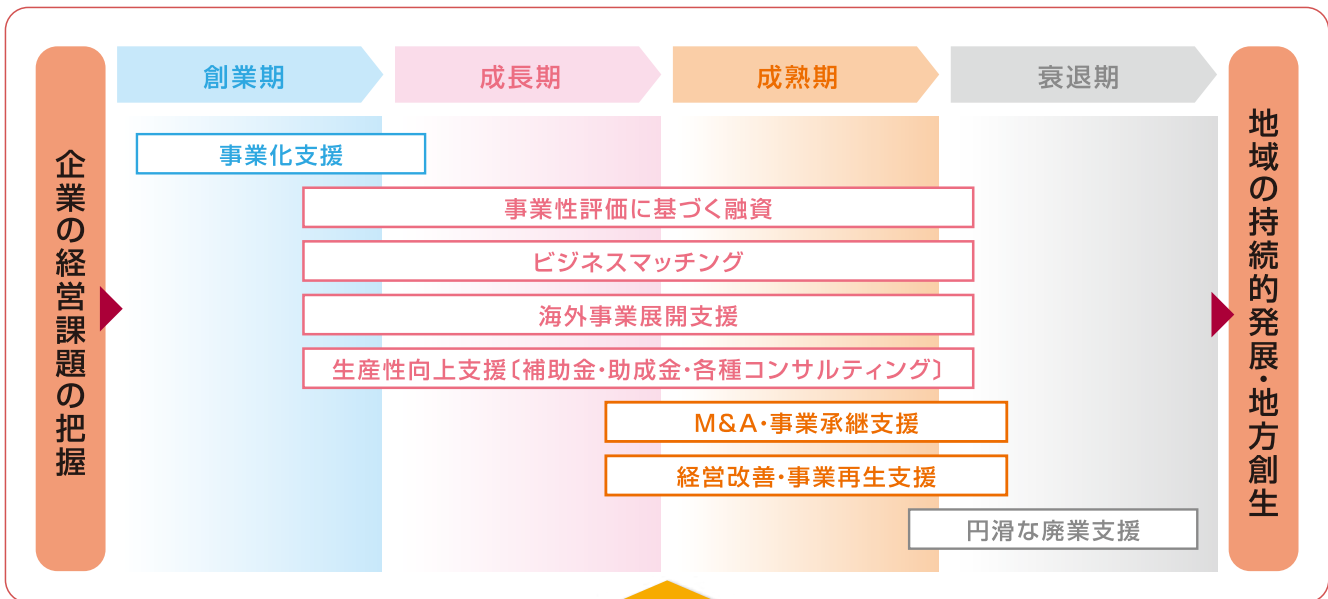
当金庫の通帳やキャッシュカードにデザインされている「ご当地きゃらくたー」の自由帳を、当金庫の本支店が所在する市町村の小学校(119校)に入学した新一年生のお子さま全員にプレゼントしました。地域密着の金融機関として地域の子もたちを応援しています。



その他、趣味の書道・写真・絵画などの作品展や「がんを知る展」「伊賀FCくノ一写真展」など、さまざまな展示会を定期的で開催しております。

中小企業の経営支援にかかる態勢

企業のライフステージ



外部支援機関・専門家との連携

創業支援 <ul style="list-style-type: none"> ●商工会議所・商工会 ●株日本政策金融公庫 ●三重県信用保証協会 ●freee株 ●日本管理センター(株) ●READYFOR(株) ●株Origami 	経営課題解決(生産性向上)支援 <ul style="list-style-type: none"> ●(独)中小企業基盤整備機構 ●三重県よろず支援拠点 ●TKC中部会 ●株ミッドランド経営 ●株BIZサポート ●オリックス(株) ●株エフアンドエム ●中小企業診断士 ●弁理士、司法書士 ●ネッパン協議会 	経営改善・事業再生支援 <ul style="list-style-type: none"> ●中小企業再生支援協議会 ●みえ中小企業再生ファンド ●K'Sコンサルティングオフィス ●株タクミコンサルティング ●安田税理士事務所 ●企業再建・承継コンサルタント協同組合 ●公認会計士、税理士、弁護士 	ビジネスマッチング支援 <ul style="list-style-type: none"> ●信金中央金庫 ●信用金庫 ●ものづくりB2Bネットワーク ●株あおぞら銀行
事業承継・M&A支援 <ul style="list-style-type: none"> ●信金キャピタル(株) ●株日本M&Aセンター ●株エクステンD ●株ビズリーチ ●事業引継ぎ支援センター 	海外展開支援 <ul style="list-style-type: none"> ●信金中央金庫 ●日本貿易振興機構 ●セコム三重(株) ●総合警備保障(株) 	成長分野支援 <ul style="list-style-type: none"> ●アジアNo-1航空宇宙産業クラスター形成特区 ●みえライフイノベーション総合特区 	産学連携・ものづくり支援 <ul style="list-style-type: none"> ●地方公共団体 ●商工会議所・商工会 ●三重大学・四日市大学 ●鈴鹿大学・鈴鹿医療科学大学 ●鈴鹿工業高等専門学校・近畿大学工業高等専門学校 ●しんきんコラボ産学官Mie ●SUZUKA産学官交流会

経営支援に関する主な取組み

- 課題発掘シートを活用し、お客さまの抱える経営課題に対して速やかに応えられる体制を構築しています。
 - ▶お客さまのトップラインを上げるため販路拡大支援に取り組んでいます。
 - ▶お客さまの創業・第二創業における計画書作成やご融資、政府系金融機関のご紹介を行っています。
 - ▶お客さまの後継者問題等による事業承継支援やM&Aにも積極的に取り組んでいます。

(平成30年度実績)

主な支援内容	相談先数	成約先数	成約数
販路拡大支援	89	42	47.2%
創業・第二創業支援	87	81 ^(*)1,*2)	93.1%
事業承継支援	15	3	20.0%
M & A 支援	6	0	0.0%

(*)1) 創業21先、創業期53先、第二創業6先
 (*2) 株式会社日本政策金融公庫との連携支援17先

地域密着型金融の取組み

当金庫は、従来から、地元へ根ざした金融機関としてお客さまとの密接な関係を活かし、地域密着型金融を推進し、様々な施策に取り組んでまいりました。今年度よりスタートした「第六次中期経営計画(2019～2022年度)」においても、お客さまの経営支援、海外展開支援、事業承継支援などに積極的に取り組み、地方創生・地域活性化に資することで、さらなる地域密着型金融の深化を目指しております。

1.お客さまへのコンサルティング機能の発揮

事業性評価にもとづく融資、事業性評価にもとづく本業支援でお客さまのライフステージに応じたさまざまなサポート活動を実施しています。

2.地方創生・地域活性化への積極的な参画

地域に根ざした産業への支援や、創業支援・事業承継支援により地域産業の活性化と雇用の創出に努めています。

3.地域やお客さまへの積極的な情報発信

地方創生に関する課題解決に向けて、地方公共団体への情報発信による連携を強化、お客さまとの対話による課題把握と解決に向けての有益な情報提供に努めています。

金融円滑化のための取組み

当金庫では、地域の中小企業および個人のお客さまに必要な資金を安定的に供給し、地域経済の発展に寄与するため、金融円滑化に対する基本方針を定め、積極的に取り組んでおります。

金融円滑化の基本方針

1. 地域のお客さまに必要な資金を安定的に供給することは、当金庫の最も重要な社会的役割の一つであり、お客さまからのお借入れのお申出や、お借入れの弁済負担軽減等に関わるご相談等には親身な対応を心がけ、可能な限りお客さまのご希望に沿うよう努力いたします。
2. ご融資の判断にあたっては、決算内容等の表面的な計数や特定の業種であること等、お客さまの外形的な事実だけでなく、経営実態や特性をきめ細かく検討するなど、個別企業や個人の実情に応じた的確な融資判断・検討を行います。
3. お客さまからのお申出事項に対しては、お客さま本位の姿勢で、契約内容や結論に至った理由・経緯を可能な限り丁寧に説明いたします。
4. お客さまにとって必要と判断した場合には、可能な限り経営指導・助言を行うよう努めます。
5. お客さまからのご照会・ご相談・ご要望・苦情等については、真摯な対応に努めます。
6. お客さまからのお借入れの弁済負担軽減等に関わるご相談等に際して、他の金融機関や信用保証協会等と緊密な連携を図る必要が生じたときは、守秘義務に留意しつつ、お客さまの同意を得たうえで、これらの関係機関と緊密な連携を図りながら地域金融の円滑化に努めてまいります。

「経営者保証に関するガイドライン」への取組み

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するための態勢を整備しています。また、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等の状況を把握し、同ガイドラインの記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めています。

なお、平成30年度に当金庫において、新規に無保証で融資をした件数は104件、新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合は1.9%、保証契約を解除した件数は9件あり、同ガイドラインに基づく保証債務整理の成立(当金庫をメイン金融機関として実施したものに限る。)はございませんでした。

しんきんコラボ産学官Mie

「しんきんコラボ産学官Mie」は、平成20年7月、「産学官+金融機関」の連携組織として設立し、技術開発等経営課題を抱える会員企業に対して、コラボ産学官のネットワークを活用しながら、大学等との橋渡しや資金的支援を行っております。

しんきんコラボ産学官Mieの主な取組み

- ▶ 経営者セミナーの開催 ▶ 企業訪問、工場見学の実施
- ▶ 三重大学等との共同研究(研究案件累計77件、共同研究50件)
- ▶ メールマガジンによる情報発信

「こんな技術はないだろうか」、「生産性を向上させるにはどうしたらいいだろうか」、「どうやってPRしようか」などのご要望に対する情報提供や支援を行っております。

会員資格 三重県内に勤務または居住し、あるいは事務所を有する個人または企業(団体)

会費 年間5千円

三重県信用金庫事業共同化プロジェクト

県内の信用金庫で構成する三重県信用金庫協会は、業務推進、事務、監査、人事教育等の情報交換や、外部機関からの情報収集などを永年にわたって行っています。現在は、信用金庫ブランドの向上やさらなるサービス向上を目的として、事業の一部共同化も開始しております。今後も、事業共同化によるスケールメリットを活かしつつ、信用金庫のセントラルバンクである信金中央金庫との連携をさらに強化し、地元のお客さまのお役に立ちたいと考えております。



当金庫について

貸借対照表

第91期 平成31年3月31日現在

(単位:百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
現 金	5,661	預 金 積 金	408,447
預 け 金	97,380	譲 渡 性 預 金	3,000
買 入 金 銭 債 権	437	借 用 金	2,220
有 価 証 券	121,707	そ の 他 負 債	1,205
貸 出 金	199,549	賞 与 引 当 金	159
そ の 他 資 産	2,854	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	82
有 形 固 定 資 産	5,605	睡 眠 預 金 払 戻 損 失 引 当 金	18
建 物	1,965	偶 発 損 失 引 当 金	17
土 地	3,154	再 評 価 に 係 る 繰 延 税 金 負 債	459
リ ー ス 資 産	311	債 務 保 証	1,196
そ の 他 の 有 形 固 定 資 産	174	負 債 の 部 合 計	416,806
無 形 固 定 資 産	47	普 通 出 資 金	2,420
ソ フ ト ウ ェ ア	21	優 先 出 資 金	1,000
リ ー ス 資 産	13	利 益 準 備 金	2,430
そ の 他 の 無 形 固 定 資 産	11	そ の 他 利 益 剰 余 金	9,240
前 払 年 金 費 用	207	特 別 積 立 金	8,280
繰 延 税 金 資 産	934	当 期 未 処 分 剰 余 金	960
債 務 保 証 見 返	1,196	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	1,241
貸 倒 引 当 金	△ 1,228	土 地 再 評 価 差 額 金	1,214
(うち個別貸倒引当金)	(△ 1,076)	純 資 産 の 部 合 計	17,547
資 産 の 部 合 計	434,353	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	434,353

損益計算書

第91期 平成30年4月1日～平成31年3月31日 (単位:千円)

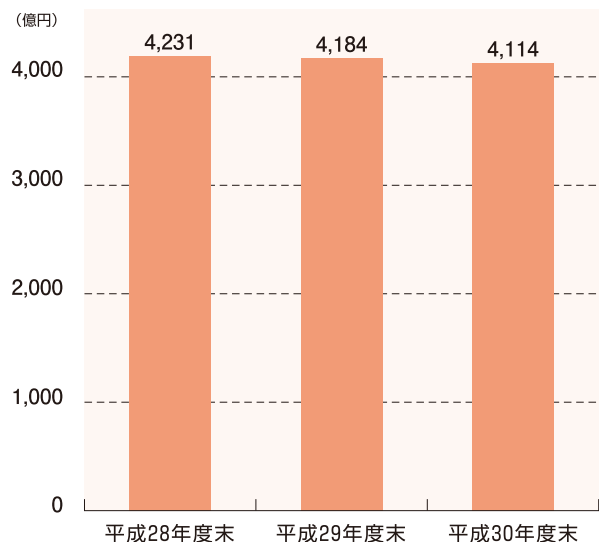
科 目	金 額
経 常 収 益	5,881,662
資 金 運 用 収 益	4,634,301
貸 出 金 利 息	3,232,034
有 価 証 券 利 息 配 当 金	1,200,471
役 務 取 引 等 収 益	732,587
そ の 他 業 務 収 益	205,707
そ の 他 経 常 収 益	309,065
経 常 費 用	4,983,441
資 金 調 達 費 用	400,199
預 金 利 息	239,589
役 務 取 引 等 費 用	454,857
そ の 他 業 務 費 用	22,204
経 費	3,921,379
そ の 他 経 常 費 用	184,799
経 常 利 益	898,220
特 別 利 益	1,766
特 別 損 失	22,278
税 引 前 当 期 純 利 益	877,708
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	7,724
法 人 税 等 調 整 額	18,138
当 期 純 利 益	851,845
繰 越 金 (当 期 首 残 高)	108,814
当 期 未 処 分 剰 余 金	960,718

預金・貸出金の状況

預金積金残高は、低金利を背景とした定期性預金の減少などにより、前年度末比69億円減少の4,114億円となりました。

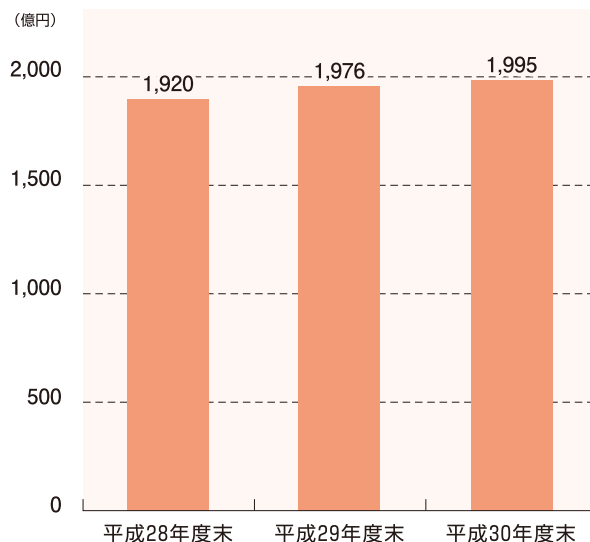
貸出金残高は、地域の皆さまの課題解決や資金需要にお応えし、前年度末比19億円増加の1,995億円となりました。

● 預金積金の推移

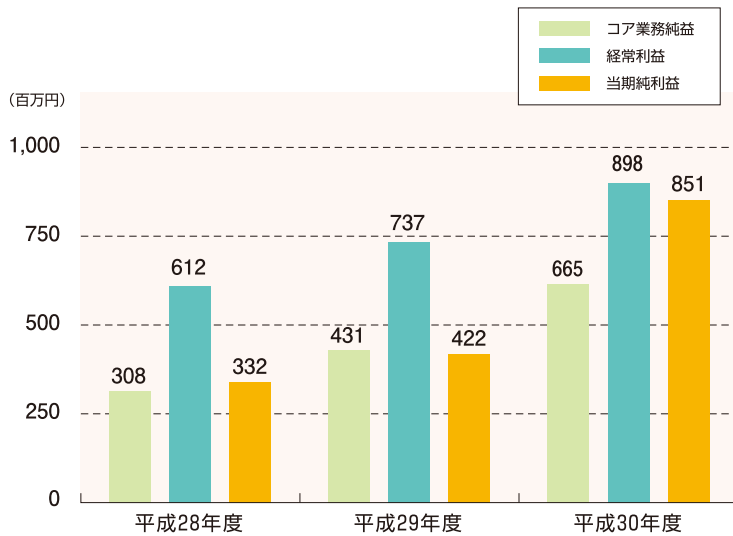


※ 預金積金には譲渡性預金を含みます。

● 貸出金の推移



損益の状況



貸出金利息が増加に転じたことや経費削減の結果、コア業務純益は前年度比234百万円増加の665百万円、経常利益は160百万円増加の898百万円、当期純利益は429百万円増加の851百万円となりました。

コア業務純益とは

一般企業の営業利益にあたる業務純益から、国債等債券の売買損益など一時的な変動要因を除いたもので、より実質的な本業での収益力を表します。

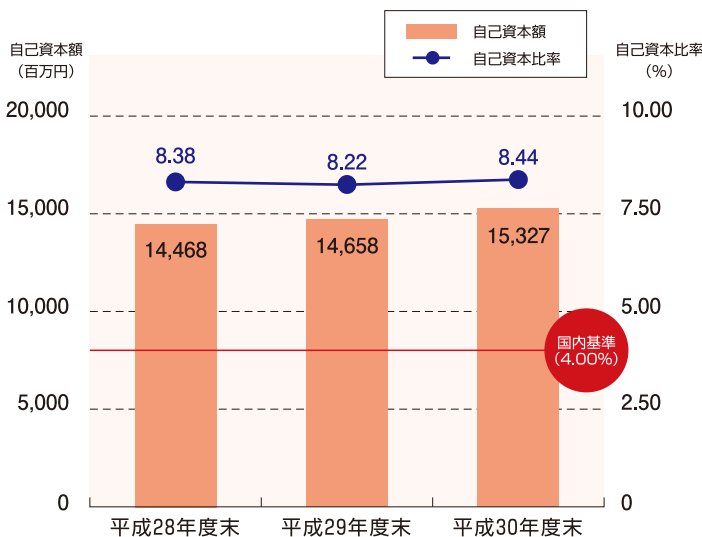
経常利益とは

金融機関の経常的な営業活動の成果を表すもので、金融機関の営業に通常発生する収益(経常収益)から費用(経常費用)を控除したものです。

当期純利益とは

経常利益に特別損益を加減算した利益から法人税、住民税及び事業税を控除し、さらに税効果会計による法人税等調整額を加減算したものです。

自己資本比率の状況



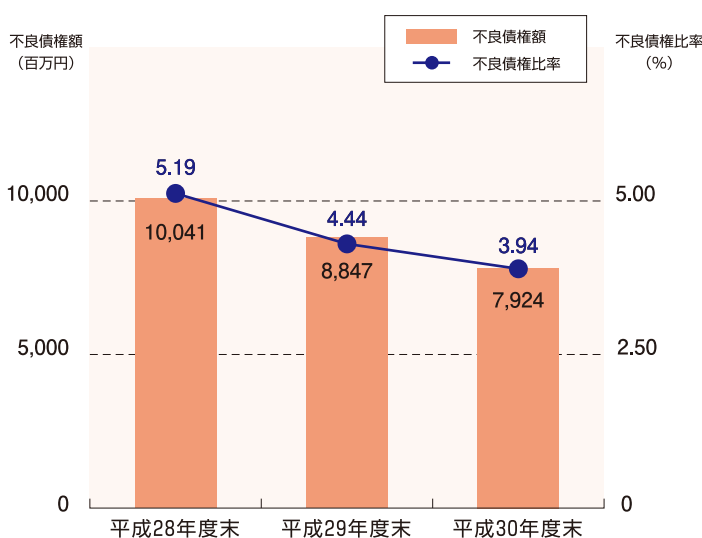
自己資本比率は8.44%と、国内で業務を営む金融機関の基準(国内基準)の4%を十分上回る水準を確保しております。引き続き経営の健全化・効率化を推し進め、自己資本の充実を図ってまいります。

自己資本比率とは

自己資本額をリスク・アセット(貸出金や有価証券などの資産をリスクの度合いに応じた金額に換算して積算したもの)等の額で除したもので、経営の安全性・健全性・企業体力(リスクへの耐性)等を表す代表的な指標です。

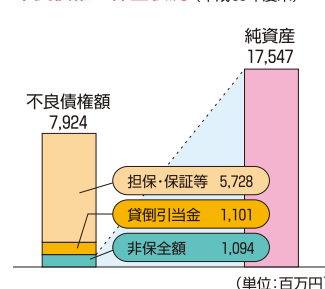
$$\text{自己資本比率} = \frac{\text{自己資本額}}{\text{リスク・アセット等}} \times 100\%$$

不良債権の状況



経営支援などに積極的に取り組みつつ、不良債権の低減に努めた結果、金融再生法ベースの不良債権額は前年度末比923百万円減少の7,924百万円となりました。また、不良債権比率は0.5ポイント改善し3.94%となりました。

不良債権の保全状況 (平成30年度末)



不良債権はすべてが損失につながるわけではなく、担保・保証等および貸倒引当金によりカバーされています。また、非保全部分についても純資産により十分対応できる水準となっております。

店舗ネットワーク



相談プラザ

専門スタッフがご相談を承っております。

住宅資金や消費資金について、専門スタッフがご申込みからご融資に至るまでワンストップ態勢でご相談を承ります。

また、コンサルタント室では、財務アドバイザーが相続や遺言、事業承継などの疑問や不安について、個別にご相談を承っております。お気軽にご利用ください。

相談プラザ 四日市	平日 ※土曜日・日曜日・ 祝日は休業日と なります	9:00~15:00	個人ローン相談 TEL.059-352-6116 コンサルタント室 TEL.059-354-9976
	平日 および日曜日 ※土曜日・祝日は 休業日となります	9:00~15:00	個人ローン相談 TEL.0595-62-3700 コンサルタント室 TEL.0595-62-5600

※令和元年6月3日より、相談プラザは上記の通り営業日および営業時間を変更いたしました。
 ※相談プラザ名張につきまして、日曜日と祝日が重なった場合は営業いたします。

個人ローン相談

- 住宅ローンなど住宅に関するご相談
- 各種個人ローンのご相談

コンサルタント室

- 税務(相続・遺言・贈与)関連のご相談
- 資産活用に関するご相談 ○事業承継に関するご相談



お客様のプライバシーをお守りする専用のブースで、ゆっくりご相談いただけます。